

令和3年土佐清水市議会定例会9月会議審議期間日程表

◇ 審議期間 9月6日～9月28日(23日間)

日次	月日	曜	会 議 別	開会時刻	議 事 内 容	備 考
第1日	9月6日	月	本 会 議	午前10時	1. 再 開 2. 審議期間の決定 3. 会議録署名議員の指名 4. 諸般の報告 議会事務局長 5. 議案の上程 提案理由の説明…市長 予算・条例案等内容説明…企画財政課長等 6. 散 会	
第2日	9月7日	火	休	会		
第3日	9月8日	水	休	会	質疑・一般質問通告書の提出期限午前11時	
第4日	9月9日	木	休	会		
第5日	9月10日	金	休	会		
第6日	9月11日	土	休	会		
第7日	9月12日	日	休	会		
第8日	9月13日	月	本 会 議	午前10時	質疑・一般質問	
第9日	9月14日	火	本 会 議	午前10時	一般質問	
第10日	9月15日	水	本 会 議	午前10時	一般質問・議案の委員会付託	
第11日	9月16日	木	休	会	午前9時	予算決算 常任委員会 (予算審査)
第12日	9月17日	金	休	会	午前9時	総務文教 常任委員会
					午後1時半	産業厚生 常任委員会
第13日	9月18日	土	休	会		
第14日	9月19日	日	休	会		
第15日	9月20日	月	休	会		
第16日	9月21日	火	休	会	午前9時	予算決算 常任委員会 (決算審査)
第17日	9月22日	水	休	会	午前9時	予算決算 常任委員会 (決算審査)
第18日	9月23日	木	休	会		
第19日	9月24日	金	休	会		
第20日	9月25日	土	休	会		
第21日	9月26日	日	休	会		

第22日	9月27日	月	休	会		
第23日	9月28日	火	本	会	議	午前10時
						1. 委員長報告 2. 委員長報告に対する質疑 3. 討 論 4. 採 決 5. 散 会

令和3年土佐清水市議会定例会9月会議委員会付託議案一覧表

◇ 予算決算常任委員会（3. 9. 6付託）

番 号	件 名
議案第42号	令和3年度土佐清水市一般会計補正予算（第4号）について

◇ 予算決算常任委員会（3. 9. 15付託）

番 号	件 名
議案第43号	令和3年度土佐清水市一般会計補正予算（第5号）について
議案第44号	令和3年度土佐清水市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について
議案第45号	令和3年度土佐清水市介護保険特別会計補正予算（第1号）について
議案第46号	令和3年度土佐清水市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について
議案第47号	令和3年度土佐清水市再生可能エネルギー事業特別会計補正予算（第2号）について
議案第48号	令和3年度土佐清水市特別養護老人ホームしおさい特別会計補正予算（第1号）について
議案第49号	令和2年度土佐清水市一般会計歳入歳出決算の認定について
議案第50号	令和2年度土佐清水市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第51号	令和2年度土佐清水市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第52号	令和2年度土佐清水市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第53号	令和2年度土佐清水市再生可能エネルギー事業特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第54号	令和2年度土佐清水市特別養護老人ホームしおさい特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第55号	令和2年度土佐清水市水道事業会計歳入歳出決算の認定について

◇ 総務文教常任委員会（3. 9. 15付託）

番 号	件 名
議 案 第 5 7 号	土佐清水市過疎地域持続的発展計画（令和3年度～令和7年度）の策定について
議 案 第 5 8 号	財産の無償譲渡について

◇ 産業厚生常任委員会（3. 9. 15付託）

番 号	件 名
議 案 第 5 6 号	宿泊温泉施設足摺テルメの設置及び管理に関する条例の全部改正について

令和3年土佐清水市議会定例会9月会議議案等件名及び議決結果一覧表

◇ 今会議提出分（市長提出）

議案番号	件名	提出月日	議決月日	議決結果
報告第5号	専決処分した事件の報告について（半島振興対策実施地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例の制定について）	9.6	—	—
議案第42号	令和3年度土佐清水市一般会計補正予算（第4号）について	〃	9.6	原案可決
議案第43号	令和3年度土佐清水市一般会計補正予算（第5号）について	〃	9.28	〃
議案第44号	令和3年度土佐清水市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について	〃	〃	〃
議案第45号	令和3年度土佐清水市介護保険特別会計補正予算（第1号）について	〃	〃	〃
議案第46号	令和3年度土佐清水市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	〃	〃	〃
議案第47号	令和3年度土佐清水市再生可能エネルギー事業特別会計補正予算（第2号）について	〃	〃	〃
議案第48号	令和3年度土佐清水市特別養護老人ホームしおさい特別会計補正予算（第1号）について	〃	〃	〃
議案第49号	令和2年度土佐清水市一般会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	認定
議案第50号	令和2年度土佐清水市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	〃
議案第51号	令和2年度土佐清水市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	〃
議案第52号	令和2年度土佐清水市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	〃
議案第53号	令和2年度土佐清水市再生可能エネルギー事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	〃
議案第54号	令和2年度土佐清水市特別養護老人ホームしおさい特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	〃
議案第55号	令和2年度土佐清水市水道事業会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃	〃

議案 第56号	宿泊温泉施設足摺テルメの設置及び管理に関する 条例の全部改正について	9.6	9.28	原案可決
議案 第57号	土佐清水市過疎地域持続的発展計画（令和3年度 ～令和7年度）の策定について	〃	〃	〃
議案 第58号	財産の無償譲渡について	〃	〃	〃

◇ 今会議提出分（議員提出）

議案番号	件名	提出月日	議決月日	議決結果
市議 第6 号	「コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書」の提出について	9.28	9.28	原案可決
市議 第7 号	「地方財政の充実・強化に関する意見書」の提出について	〃	〃	〃
市議 第8 号	「「こども庁」設置を求める意見書」の提出について	〃	〃	〃

令和3年度土佐清水市議会定例会9月会議意見書議決結果一覧表

◇ 今会議提出分（議員提出）

議案番号	件名	提出月日	議決月日	議決結果
市議 第6 議案 号	「コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書」の提出について	9.28	9.28	原案可決
市議 第7 議案 号	「地方財政の充実・強化に関する意見書」の提出について	〃	〃	〃
市議 第8 議案 号	「「こども庁」設置を求める意見書」の提出について	〃	〃	〃

令和3年土佐清水市議会定例会9月会議一般質問通告一覧表

◇ 一般質問

順位	質問者	質問内容
1	5番 吉村 政朗 君  (一問一答)	1 パートナースhip制度について ○導入についての所見 ○現在の進捗状況
		2 空き家対策について ○老朽住宅等除却事業の状況 ○空き家対策総合支援事業の概要 ○特定空家への指定について
		3 今ノ山風力発電計画について ○計画の広報活動 ○風力発電のメリット、デメリット ○計画変更について ○現時点での担当課の考え ○高知県環境影響評価技術審査会議事録について
2	10番 前田 晃 君  (一問一答)	1 教育方針について ○教育行政の方針・抱負
		2 「手話言語条例」に関わって ○「手話言語条例」の取組状況 ○「手話通訳者」の配置 ○「手話言語条例」の具体化
		3 防災・減災対策に関わって ○「土砂災害ハザードマップ」の周知と活用 ○「崩壊土砂危険地区」(今ノ山)の周知 ○盛土の調査と対策 ○治水対策一可動堰の設置
		4 人権行政に関わって ○ネット上の「地名リスト」について
3	2番 弘田 条 君  (一問一答)	1 清水高校移転について ○スケジュールについて ○校舎・体育館・駐車場について ○募集人員・クラス数・定時制の募集について ○魅力ある清水高校を目指して
		2 農業政策について ○中山間地域等直接支払制度について ○多面的機能支払制度について ○集落営農について

4	4 番 山崎 誠一 君  (一問一答)	1 長雨で危惧される農作物への被害状況について ○農作物への長雨の影響について ○不良・不作への支援策について ○農業・営農振興について
		2 教育振興基本計画Ⅲ（R3～R6）版について ○職場体験学習について ○中高生みらい議会について ○教育振興基本計画Ⅲについて ○防災小説について
5	7 番 岡本 詠 君  (一問一答)	1 特別養護老人ホームしおさいにおける誤薬事故の対応について ○その後、事故はありませんか？ ○介護士の声に関して ○運営委員会のやり取りに関して ○県への報告に関して ○職員への対応に関して ○説明責任があるのでは
		2 保育園の運営について ○園児数の見通し ○職員数に関して ○職場の状況に関して ○保護者の声 ○職員募集の共通事項に関して ○課題は
6	1 番 谷口 佳保 君  (一問一答)	1 ひきこもり・いじめ・不登校について ○本市のひきこもり・いじめ・不登校の状況について ○対応について ○大阪市の事例と県の取組について ○学力低下の対応策について
		2 生理用品の件について ○小・中学校のトイレに生理用品を常備することについて
		3 ごみ出し支援について ○本市の状況について ○本市の取組について ○高齢者ごみ出し支援制度を導入しては

7	3 番 武政 健三 君  (一問一答)	<p>1 慰霊碑について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○本市での戦没者の人数は？</li> <li>○本市の慰霊碑の数は？</li> <li>○管理は誰がしているか、問題点はないか？</li> <li>○慰霊碑などを活用して平和学習を行っている学校が高知県内にあると聞くが本市の状況はどうか？</li> <li>○今後、慰霊碑等の地域に残るものを活用して、どう教育に生かしていくか？</li> </ul>
		<p>2 米寿の敬老祝金について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○米寿の敬老祝金の内容を教えて</li> <li>○8月末までの誕生日の方に、内容説明の通知を出すようにできないか？</li> </ul>
		<p>3 SATOUMI 一周年の成果及び本市への経済効果は？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○昨年一年間の来館者数と本市への経済効果は？</li> <li>○その経済効果の算出方法は？</li> <li>○本市にお金を落とす仕組みをどのように考えているか？</li> </ul>
		<p>4 ふるさと納税について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ふるさと納税の現在の進捗は？</li> <li>○事業者との連携そしてスキルアップ目的の勉強会の進捗は？</li> <li>○プロによるホームページの磨き上げの進捗及びその効果は？</li> <li>○ふるさと納税に関わる職員は何人か？</li> <li>○職員数を増やせばどういうことができるか？</li> <li>○市長の所見</li> </ul>

市議会議案第6号

「コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める  
意見書」の提出について

土佐清水市議会会議規則第14条第1項の規定により、首題の件に関し次のとおり意見書を  
提出する。

令和3年9月28日

議長 永野裕夫 様

提出者	谷	口	佳	保
賛成者	弘	田		条
	武	政	健	三
	山	崎	誠	一
	吉	村	政	朗
	作	田	喜	秋
	岡	本		詠
	甲	藤		眞
	細	川	博	史
	前	田		晃
	浅	尾	公	厚

## コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

新型コロナウイルス感染症のまん延により、地域経済にも大きな影響が及び、地方財政は来年度においても、引き続き、巨額の財源不足が避けられない厳しい状況に直面している。

地方自治体では、コロナ禍への対応はもとより、地域の防災・減災、雇用の確保、地球温暖化対策などの喫緊の課題に迫られているほか、医療介護、子育てをはじめとした社会保障関係経費や公共施設の老朽化対策費など将来に向け増嵩する財政需要に見合う財源が求められる。

その財源確保のため、地方税制の充実確保が強く望まれる。

よって、国においては、令和4年度地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

### 記

- 1 令和4年度以降3年間の地方一般財源総額については、「経済財政運営と改革の基本方針2021」において、令和3年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとされているが、急速な高齢化に伴い社会保障関係経費が毎年度増大している現状を踏まえ、他の地方歳出に不合理なしわ寄せがなされないよう、十分な総額を確保すること。
- 2 固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは家屋・償却資産を含め、断じて行わないこと。生産性革命の実現や新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じた措置は、本来国庫補助金などにより国の責任において対応すべきものである。よって、現行の特例措置は今回限りとし、期限の到来をもって確実に終了すること。
- 3 令和3年度税制改正において土地に係る固定資産税について講じた、課税標準額を令和2年度と同額とする負担調整措置については、令和3年度限りとすること。
- 4 令和3年度税制改正により講じられた自動車税・軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減の延長について、更なる延長は断じて行わないこと。
- 5 炭素に係る税を創設又は拡充する場合には、その一部を地方税又は地方譲与税として地方に税源配分すること。

以上，地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年9月28日

土佐清水市議会議長 永野裕夫

衆議院議長	大島理森	殿
参議院議長	山東昭子	殿
内閣総理大臣	菅義偉	殿
内閣官房長官	加藤勝信	殿
総務大臣	武田良太	殿
財務大臣	麻生太郎	殿
経済産業大臣	梶山弘志	殿
経済再生担当大臣	西村康稔	殿

市議会議案第7号

「地方財政の充実・強化に関する意見書」の提出について

土佐清水市議会会議規則第14条第1項の規定により、首題の件に関し次のとおり意見書を提出する。

令和3年9月28日

議長 永野裕夫 様

提出者	弘	田	条
賛成者	谷	口	佳保
	武	政	健三
	山	崎	誠一
	吉	村	政朗
	作	田	喜秋
	岡	本	詠
	甲	藤	眞
	細	川	博史
	前	田	晃
	浅	尾	公厚

## 地方財政の充実・強化に関する意見書

新型コロナウイルスの出現により、今地方自治体には新たに多くの行政需要が発生しています。ワクチン接種体制の構築、防疫体制の強化、「新しい生活様式」への変化を余儀なくされた市民の日常生活から発生する問題など、あらゆる課題に即時の対応が求められています。それと同時に、医療・介護など社会保障への対応、子育て支援策の充実、地域交通の維持・確保など、少子・高齢化の進展とともに、従来からの行政サービスに対する需要も、これまで以上に高まりつつあります。しかし、現実に公的サービスを担う人材は不足しており、疲弊する職場実態にある中、近年多発している大規模災害、またデジタル・ガバメント化への対応も迫られています。

新型コロナウイルスへの対応により巨額の財政出動が行われる中、令和4年度以降の地方財源が十分に確保できるのか、大きな不安が残されています。

このため、令和4年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、コロナ禍による新たな行政需要なども把握しながら、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立を目指すよう、政府に以下の事項の実現を求めます。

### 記

- 1 社会保障、防災、環境、地域交通、人口減少、デジタル化対策など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保をはかること。
- 2 新型コロナウイルス対策として、ワクチン接種体制の構築、感染症対応業務を含めた、より全体的な保健所体制・機能の強化、その他の新型コロナウイルス対応事業、また地域経済の活性化まで踏まえた、十分な財源措置をはかること。
- 3 子育て、地域医療の確保、介護や児童虐待防止、生活困窮者自立支援など、急増する社会保障ニーズが自治体の一般行政経費を圧迫していることから、地方単独事業分も含めた十分な社会保障経費の拡充を図ること。また、人材を確保するための自治体の取組を支える財政措置を講じること。
- 4 「まち・ひと・しごと創生事業費」として確保されている1兆円について、引き続き同規模の財源確保を図ること。

5 森林環境譲与税の譲与基準については、より林業需要の高い自治体への譲与額を増大させるよう見直すこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年9月28日

土佐清水市議会議長 永野裕夫

衆議院議長	大島理森	殿
参議院議長	山東昭子	殿
内閣総理大臣	菅義偉	殿
総務大臣	武田良太	殿
財務大臣	麻生太郎	殿
厚生労働大臣	田村憲久	殿
内閣府特命担当大臣(地方創生担当)	坂本哲志	殿
内閣府特命担当大臣(経済財政政策担当)	西村康稔	殿

市議会議案第 8 号

「「こども庁」設置を求める意見書」の提出について

土佐清水市議会会議規則第 14 条第 1 項の規定により、首題の件に関し次のとおり意見書を提出する。

令和 3 年 9 月 28 日

議 長 永 野 裕 夫 様

提出者	谷	口	佳	保
賛成者	弘	田		条
	武	政	健	三
	山	崎	誠	一
	吉	村	政	朗
	作	田	喜	秋
	甲	藤		眞
	細	川	博	史
	浅	尾	公	厚

## 「こども庁」設置を求める意見書

少子高齢化が深刻なわが国において、日本の未来を支える子ども達の健やかな成長発達を力強くサポートしていくことの重要性がかつてなく高まっており、国、都道府県、市区町村が強力に連携して取り組むべき課題である。

地方行政の現場では、子ども・子育てに関する様々な相談や要望が日々寄せられている。妊娠、出産、保育、教育、医療、福祉、児童虐待、非行、貧困、いじめ、事故など多岐にわたる要望や相談に適切に対処すべく、現場の職員は国と連携しつつ尽力しているが、国の一元的な窓口が存在しないため、十分な連携が取れず、迅速かつ適切な対応ができないケースもある。また、必要な施策を進める上で、財政的な制約も深刻である。

現在報道されている「こども庁」の設置は、まさにこれらの諸課題の解決に資するものと考えられる。

よって、本議会は、国に対し、子ども政策の充実を図るため、下記の事項を実施するよう強く要望する。

### 記

- 1 専任の大臣のもとで強い権限を持って子ども・子育てに関する施策を一元的に所管する「こども庁」を設置すること
- 2 自治体間で格差が生じないように、国が主導して国・都道府県・市区町村の連携体制を構築すること
- 3 自治体の子ども政策を充実させるため、財政支援を強化すること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年9月28日

土佐清水市議会議長 永野裕夫

衆議院議長 大島理森 殿

参議院議長 山東昭子 殿

内閣総理大臣 菅義偉 殿

総務大臣 武田良太 殿

財 務 大 臣	麻 生 太 郎 殿
文 部 科 学 大 臣	萩 生 田 光 一 殿
厚 生 劳 働 大 臣	田 村 憲 久 殿
内 閣 府 特 命 担 当 大 臣 (少 子 化 策 担 当)	坂 本 哲 志 殿